

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



会長挨拶

三条南ロータリークラブ会長

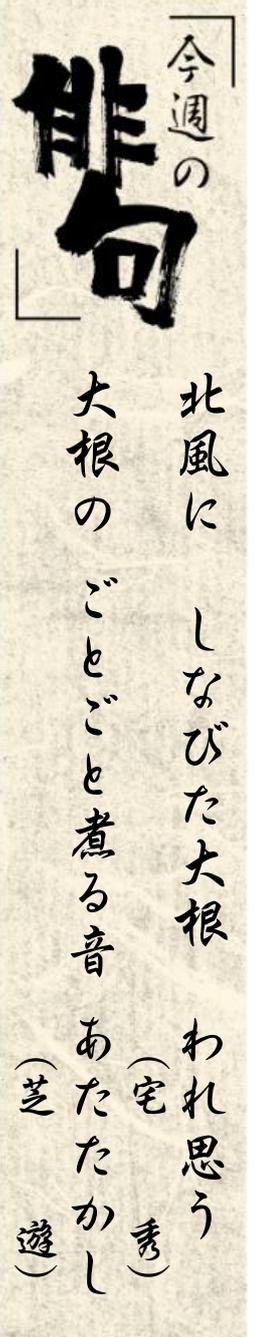
佐々木常行

今日は、ゲストスピーカーに
三條市立図書館長 高須陽介様をお迎えしております。
高須様お忙しい中ありがとうございます。よろしくお願ひ申
上げます。

今日は、方言の話をさせていただきたいと思います。
普通に使っていた言葉なのに、地元を離れた途端ぜんぜん通
じなくなったことって皆さん経験ございませんか？
今回はそんな標準語だと思って使っていた方言をご紹介します。

- 先ず静岡の方言 時には「タコ」りたい
タコる ⇒ さぼる
- 岐阜の方言 名詞で「けた」
けた ⇒ 自転車
- 北海道の方言 米を「うるかす」
うるかす ⇒ 水に浸す
- 名古屋の方言 鉛筆を「トキントキン」にする
トキントキン ⇒ 尖っている状態
- 関西の方言 「めばちこ」
めばちこ ⇒ ものもらい
- 最後は山形の方言 会話で「どさ」「ゆさ」
どさ ⇒ どこ行くの
ゆさ ⇒ お風呂にゆく

方言はそれぞれの土地の歴史が詰まった魅力的な言葉です。
大事にしてゆきたいものです。



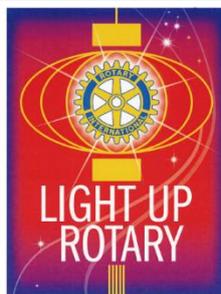
出席率
先々週の出席率
ゲスト

会員53名中38名
94.00% (4/13)
三條市立図書館 館長 高須 陽介 様

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



ロータリーに
輝きを

国際ロータリー会長 ゲイリー・C. K. ホアン [台湾]
第2560地区ガバナー 佐々木 昌 敏 [小千谷]
第4分区ガバナー補佐 菊池 渉 [三条]
会 長 佐々木 常 行
幹 事 松崎 孝 史
S A A 馬 場 眞 樹

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10
三条信用金庫 本店内
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL http://www.sanjo-minami.jp



松崎孝史 幹事

佐々木ガバナー事務所より「5月ロータリーレート」のご案内

5月1日より 1ドル=118円 (4月レートと変更なし)

山本ガバナーエレクト事務所より「2015~16年度地区補助金決定通知書」

三条南RCプロジェクト名：AED（自動体外式除細動器）の設置及び施設訪問例会、救命講習会の開催
支給の有無：支給しない 「地区補助金授与と受諾の条件」Ⅲ. 制約事項1による
(特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的または過度の支援)

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~ 4月27日 13,000円
今年度累計 630,000円 ~

- | | |
|---|--|
| <p>佐々木君 三条市立図書館 館長
高須陽介様、本日の卓話よろしくお願
いいたします。</p> <p>松崎君 親睦の皆様「旬例会」ありがとうございました。
高須様、本日の卓話よろしくお願
いいたします。</p> <p>平松君 三条市立図書館 高須館長様、本日は
お忙しい中おいでいただき、ありがとう
ございます。</p> <p>馬場(信)君 高須陽介さんをご歓迎申し上げます。
卓話楽しみにしております。</p> | <p>星野君 一新橋 から 昭栄大橋の間の護岸に
12,000本の芝桜が咲きました。ぜひ
ご覧になって下さい。</p> <p>田代君 先週の月曜は旬例会の嵐溪荘で、
金~土曜は湯沢で、今頃になって2
度桜が見れました。</p> <p>佐藤(嘉)君、滝口君、田中君、銅冶君、
西巻君、渡辺(俊)君
BOXに協力いたします。</p> <p>荒澤君 本日のBOX担当でした。
ご協力ありがとうございました。</p> |
|---|--|

Speech 雑誌月間



クラブ会報委員長 平松 修之 会員

4月は、「雑誌月間」です。これは、RIの初代事務総長チェスリー・ペリーによ
って創刊された、公式機関誌『THE NATIONAL ROTARIAN』
(『THE ROTARIAN』の前身)が発刊された1911年1月25 日を記念して1月25
日を含む1週間を雑誌週間としていましたが、1978-79年度から雑誌週間は4月
に移され、1983-84年度に特別月間として、4月がロータリー雑誌月間に指定さ
れました。

ロータリーの友 5月号についてご紹介いたします。

[横組みページから]

1 P-12 拓け、若者の未来を——独自の奨学金を持つクラブ

~17 全国には、独自の奨学金制度を持ち、運営してきたクラブが多くあります。
ロータリー財団による奨学金制度同様、留学生の派遣・受入れや、地域で学
ぶ学生などを支援していますが、資金管理や奨学生との交流など、その運営
には長年蓄積してきたノウハウや工夫があるようです。「独自の奨学金」を
持つクラブの設立経緯や運営の実情、苦労したエピソードなどが紹介されて
います。

2 P-26 よねやまだより“よねやま”から広がる新しい世界

~27 ミャンマーに広がるKIBOHの輪 岡崎城南RC
人との出会いはロータリーの醍醐味の一つです。岡崎城南RCでは、お世話
することになった米山奨学生キョーキョーモーさんとの出会いから、ミャン
マーでのWCS（世界社会奉仕）活動が始まりました。モノの援助から、や
がて医学生を中心とする若者の人材育成へと形を変え、これまでに延べ100
人以上の会員、家族がミャンマーを訪れ、国籍や世代の枠を超えた交流の輪
を広げています。



〔縦組みページから〕

- 3 P-4 見えないから見えたもの 岡山県立岡山盲学校講師 竹内昌彦
～8 学校に行き行って学ぶのは、立派な人になるためです。困っている人のために自分を生かそうとするのが、立派な人です。たくさん学んだ人が大勢の人を幸せにするのです。人のやさしい心の上に学問を広げて、初めてみんなに喜ばれます。やさしいひとになる。そういう人の周囲には人が集まってきて、幸せになります。
- 4 P-32 表紙のメッセージ
縦組みの表紙を飾っている写真は2560地区十日町RC山内正胤さんの作品「お稚児さん行列」です。

以上、興味深い記事をご紹介致しました。ぜひご一読下さい。

「三条市立図書館の案内と、 お勧めしたい図書の紹介」

三条市立図書館
館長 高須 陽介 様



—昨年2月末に前任者から引き継いで館長を勤めさせていただいております。ちなみに、図書館の隣に在ります三条市歴史民俗産業資料館の館長も兼ねて勤めさせていただいております。人生経験が豊かで、実社会でも既に指導的立場にいらっしゃる皆様の前で、お話しをさせていただくのは大変心苦しいのですが、クラブ会報委員長様からご指名を頂戴しましたので、高い所から恐縮ですが、しばらくお話しをさせていただきます。どうかご容赦ください。

1. 三条市立図書館の運営及び管理について

さて、現在、三条市立図書館の運営及び管理は指定管理者として民間事業者の「図書館流通センター」が請け負わせていただいております。

指定管理者制度は、地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営をNPO法人や民間企業などにも包括的に代行させることができる制度です。平成15年施行された地方自治法により法的に認められることとなりました。ただし、この制度を適用して公の施設の包括的な運営及び管理を代行させるかどうかは、自治体ごとの判断に委ねられています。

三条市では、平成20年度から三条市立図書館にこの制度を適用して民間業者の当社にお任せいただいております。ちなみに、代行期間は5年を単位としていて、平成20年度から5年間の館長を前任者が勤め、2期目の一昨年度からわたくしが引き継いだ次第です。

2. 図書館の蔵書数について

三条市立図書館は元町にある本館のほか、栄分館、下田分館、更に規模の小さい分室として嵐南分室と、諸橋轍次記念館内に漢学の里分室と5つの施設があります。

年に1回、5つの施設の蔵書を全て点検しています。携帯電話よりひと回り大きいくらいのサイズのハンディターミナルという機器で、蔵書1冊ごとに管理用に貼付しているバーコードを読み取り、その結果をコンピューターで管理している蔵書データと照合します。これを蔵書点検と呼んでいます。本年1月に実施した蔵書点検で約34万冊の蔵書を確認しました。

3. レファレンス・サービスについて

ちなみに、34万冊を1年365日で割ると約900冊余りとなります。一人の方が1年間で図書館の蔵書を全て読もうとすると1日900冊以上読まなくてはならない計算となります。とても現実的な数字ではありません。また、この膨大な蔵書の中から何をどのように選んだらよいかも難しいところだと思われます。

そこで、図書館ではカウンターで、読書相談や図書館の蔵書を利用して疑問や課題を解決するお手伝いをさせていただいております。これをレファレンス・サービスと呼んでいます。図書館にいらして本を読んだり借りたりするだけでなく、読書や本を使った調べものの相談もなさってください。

4. お勧めしたい図書の紹介

そこで、今日はお勧めの1冊として『ソロモンの指環』を紹介させていただきます。

著者は、オーストリアの動物学者、コンラート・ローレンツ博士です。ローレンツ博士は、“刷り込み”という現象を発見したことで有名です。鳥のヒナが卵からかえると、初めて目にしたものを親だと思ふ、この現象を発見しました。本書の著者のローレンツ博士は、“刷り込み”というものを発見して提唱したことで「氏か育ちか」という問題や課題に一石を投じました。氏でも育ちでもない、その二分法ではとらえられない、“刷り込み”という現象があることを示してみせました。ローレンツ博士は、この「刷り込み」理論を提唱して動物行動学をうちたてた功績でノーベル賞を授与されました。

鳥のヒナが卵からかえってすぐに周りにあるものを見ることが出来るのは生まれついで能力といえます。また、その時、初めて見たものを親だと思ふというのも生まれついでのもです。ただし、それは生まれたあとに起きることです。つまり、初めて見たものを親だと思ふという生まれついでのもが後天的に起きるわけです。ですが、これは体験にもとづいて学習されたものではありません。まるで、その時1回だけ記録スイッチが入り親を記録して、以降、それに従い行動するといった現象です。

随分と難しい話しを、学術的な本を紹介しているように思われたかもしれませんが、この本の背景となることをご案内させていただきただけで、この本自体は、時にユーモラスに動物と博士との交流を短い章にわけて語った読みやすい本です。童話のドリトル先生をご存知かと思ひます。ローレンツ博士は、ドリトル先生のように動物と自由に話しができるわけではありません。ですが、動物たちと共に暮らし理解しようとする姿はドリトル先生と通じるものがあります。

普段、動物学といった分野の本で親しみやすいものを手にする機会が少ないのではないかと思います。本日お話しさせていただく機会を頂戴したことが、本との出会いにも繋がればとの願いから紹介させていただきました。

5. 図書館利用のお願い

三条市立図書館では様々な本との出会いと、本を活用した多様な問題や課題の解決をお手伝いさせていただいております。本日、配らせていただいた図書館の利用案内などをお持ち帰りいただき、ご家族様ともども是非ご来館いただければと思っております。よろしくお願ひいたします。

本日はお招きいただいたうえ、拙い話しをお聞かいただきありがとうございました。

Birthday

5月のお祝い



◆ 会員誕生	3日	野崎正明君	4日	佐藤嘉男君
	6日	野島廣一郎君	18日	長谷川直哉君
◆ 夫人誕生	5日	永桶京子(俊一)さん	10日	船久保佳子(孝志)さん
	28日	名古屋文枝(豊)さん		
◆ 結婚記念	2日	船久保孝志君・佳子さん	2日	熊倉高志君・豊子さん
	7日	蕪澤喜一郎君・トシさん	13日	坂井範夫君・洋子さん
	18日	谷 晴夫君・ひさ子さん	23日	草野恒輔君・恭子さん

* おめでとうございます *

次週例会	5月18日	『新会員卓話』	吉沢 栄一 会員
次々週例会	5月25日	『卓 話』	新潟財務事務所 所 長 高浪 政夫 様



宅 秀 (佐藤秀夫君)
芝 遊 (坪井正康君)
2006年新春作品 兼題「大根(ひともし)」

三条南ロータリークラブ週報
2015. 4.27
No.2157 No.34